

※Q1の回答は担当者の個人情報であるため省略。

愛媛県 市区町村	Q2 本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部に配置されている女性職員の状況を教えてください。 (令和4年12月31日現在)		Q3 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？		Q4 男女共同参画の視点からの防災研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？							Q5 Q4でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	防災・危機管理 部局職員総数 (人)	うち女性人数 (人)	はい	いいえ	Q3で「いいえ」と回答	「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。	「災害対応力を強化する女性の視点」実践的学習プログラム(令和3年5月)を教材として活用した。	研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部局と防災・危機管理担当部局が連携して取り組んだ。	男女共同参画部局または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。	男女共同参画部局、防災・危機管理担当部局以外の、災害対応を行う部局(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した。	女性職員への参加動員(広報、声かけ等)を行った。	その他
松山市	18	4		○	○							
今治市	12	0	○			○						
宇和島市	9	0		○	○							
八幡浜市	6	0	○							○		
新居浜市	11	1		○	○							
西条市	10	2	○								○	危機管理担当部局職員が「男女共同参画の視点からの防災」の内容を含む令和4年度有明の丘防災スペシャリスト養成研修に参加した。
大洲市	6	0		○	○							
伊予市	6	1		○	○							
四国中央市	5	1		○	○							
西予市	7	0		○	○							
東温市	3	0		○	○							
上島町	1	0	○							○		
久万高原町	2	0		○	○							
松前町	3	1		○	○							
砥部町	4	1		○	○							
内子町	4	0		○	○							
伊方町	4	0		○	○							
松野町	4	0		○	○							
鬼北町	5	0		○	○							
愛南町	5	0		○	○							

愛 媛 県

市 区 町 村	Q6 地方防災会議を設置していますか。		Q7 地方防災会議の委員の人数（委員長を含む）について教えてください。（令和4年12月31日現在）		Q8 地方防災会議に女性委員を増やすための取組をしていますか？			Q9 地方防災会議に女性委員を増やすためにどのような取組を行っていますか？										Q10 Q9でその他の場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	防災会議委員の総数（人）	女性委員数（人）	はい	いいえ	Q6で「いいえ」と回答	Q8で「いいえ」と回答	防災会議の委員に関する条例を改正した。	5号委員について、庁内職員を任命する際には、職位に関わらず積極的に女性職員を登用した。	7号委員について、指定公共機関又は学識経験のある者から女性を積極的に登用した。	8号委員について、自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち、女性を積極的に登用した。	防災会議の下部組織（部会等）や実質的な事務を担う幹事に女性を登用した。	委員を公募し、女性を積極的に登用した。	専門性を有する女性の人材リストを作成し、関係団体への研修や情報共有を行った。	男性委員に対し、男女共同参画の視点の重要性についての研修や情報共有を行った。	その他	
松山市	○		53	10	○					○	○							
今治市	○		33	5	○							○						
宇和島市	○		25	3	○							○						
八幡浜市	○		26	2		○		○										
新居浜市	○		30	4	○							○						
西条市	○		34	2	○							○						
大洲市	○		22	2	○							○						
伊予市	○		20	2	○							○						
四国中央市	○		24	0		○		○										
西予市	○		34	2	○			○										
東温市	○		20	1		○		○										
上島町	○		20	1		○		○										
久万高原町	○		25	3		○		○										
松前町	○		18	6	○			○										
砥部町	○		24	1		○		○										
内子町	○		21	2		○		○										
伊方町	○		24	2	○							○						
松野町	○		11	1		○		○										
鬼北町	○		17	0		○		○										
愛南町	○		26	4	○							○						

愛媛県 市区町村	Q11 これまでに地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)			Q12 地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q13 Q12でその他を選択した場合は回答をお願いします。	Q14 避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に次の項目が記載されていますか？							Q15 Q14でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	指針を作成・修正していない	Q11で「いいえ」または「指針を作成・修正していない」と回答	防災・危機管理担当部局と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	その他	記載されていない、またはQ11で「指針を作成・修正していない」と回答	プライバシーの確保	情報の伝達、コミュニケーションの確保	妊産婦、乳幼児を持つ女性への支援	避難所内での託児所の設置	病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援	女性への暴力やセクハラ防止のための安全対策	避難所運営への女性の参画の推進	その他
松山市	○					○			○	○	○	○		○	○	○	
今治市	○				○				○	○	○	○		○	○	○	
宇和島市	○						○		○	○	○	○		○	○	○	
八幡浜市		○		○					○	○	○	○	○				
新居浜市	○						○		○	○	○	○		○	○	○	
西条市		○		○					○	○	○	○		○	○	○	
大洲市	○						○	市の男女共同参画基本計画には男女共同参画の視点に立った防災・復興体制の確立をうたっており、地域防災計画にも避難所の運営などにおける女性の参画推進を図り、女性や子育て家庭のニーズに配慮した避難所の運営に努めることとしている。	○	○	○			○	○		
伊予市	○						○	各課(女性職員含む)からの意見等を聴取し、対応可能な部分については配慮するようにしている。	○	○	○		○	○	○		
田原中央市	○				○				○	○	○			○	○		
西予市		○		○					○	○	○						
東温市	○						○	内閣府のガイドラインを参考に修正を行った。	○		○					○	
上島町	○					○			○	○	○						
久万高原町		○		○					○	○	○					○	
松前町		○		○					○	○	○					○	
砥部町	○						○	避難所運営担当(保健部局)と防災担当が連携して作成。	○			○			○	○	
内子町	○						○	他市町の指針を参考とした。	○	○	○					○	
伊方町		○		○					○	○	○			○		○	
松野町		○		○					○	○	○					○	
鬼北町	○						○	先進地のマニュアル等を参考に活用した。						○			○
愛南町		○		○					○	○	○			○	○	○	○

愛媛県 市区町村	Q21 Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			Q22 これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		Q23 物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q24 Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	その他
松山市	○			○					○	○	
今治市	○			○				○		○	
宇和島市	○			○						○	
八幡浜市			○	○				○		○	
新居浜市	○			○					○	○	
西条市		○			○	○					
大洲市	○			○						○	
伊予市	○			○			○	○		○	
四国中央市		○			○	○					
西予市		○			○	○					
東温市	○				○	○					
上島町	○			○			○				
久万高原町	○			○						○	
松前町	○			○				○			
砥部町	○			○					○	○	
内子町			○		○	○					
伊方町	○			○				○			
松野町	○				○	○					
鬼北町		○		○						○	
愛南町	○			○					○	○	

愛 媛 県 市 区 町 村	Q25 これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		Q26 これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q27 Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	Q28 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		Q29 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？				Q30 Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
	はい	いいえ	Q25で「いいえ」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「いいえ」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他		
松山市	○			○				○			○	○			
今治市	○					○	市政出前講座での普及・啓発を行っている。	○				○		○	防災士の養成に関して、女性の推薦に配慮してもらおうようにしている。
宇和島市		○	○						○						
八幡浜市		○	○						○					○	女性防災会議の実施（近年はコロナの影響により未実施）
新居浜市		○	○						○	○					
西条市	○			○		○	女性防災士の育成を推進した。	○				○			
大洲市	○					○	女性消防団の組織拡大を図るとともに自主防災組織への参画を促した。	○					○	女性消防団の組織拡大を図るとともに自主防災組織への参画を促した。	
伊予市	○			○	○	○	地域の防災リーダーとなるべき防災士について女性の参画の為、各地域に啓発を実施している。	○					○	各種講座への女性の参加を促すように啓発を実施。	
四国中央市	○					○	県防災士養成講座受講の呼びかけを、女性に対し積極的に行った。結果、女性の防災士資格取得率向上につながっている。		○	○					
西予市		○	○						○	○					
東温市		○	○						○	○					
上島町	○					○	防災士の資格取得を促した。		○	○					
久万高原町	○			○				○			○	○			
松前町		○	○						○	○					
砥部町	○			○				○					○	女性防災士の養成	
内子町		○	○						○	○					
伊方町		○	○						○	○					
松野町		○	○						○	○					
魂北町		○	○						○	○					
栗南町		○	○						○	○					

※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。														
愛媛県 市区町村	Q31		Q32					Q33	Q34					Q35
	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？（※）		災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q32でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	特にしていない	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的にこども預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等とこどもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。 （例：災害対応にも被災者であることから、支援側のストレス緩和や心身のケアのための休養や相談環境の整備等）	その他	
松山市		○	○											
今治市		○	○					○				○		
宇和島市	○						○							
八幡浜市	○							災害対策本部職員に女性職員を配置						
新居浜市		○	○					○						
西条市	○			○				○						
大洲市	○			○	○			○						
伊予市	○			○	○			○						
四国中央市	○						○							
西予市	○						○							
東温市	○						○							
上島町	○						○							
久万高原町	○			○				○						
松前町		○	○					○						
砥部町	○						○							
内子町	○				○			○						
伊方町		○	○											
松野町	○		○								○		○	
鬼北町	○						○							
愛南町	○						○							

愛媛県		※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものです。																	
市町村	Q36		Q37										Q38	Q39				Q40	
	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、避難所が開設されましたか？（※）		避難所の開設・運営にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）										Q37でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	在宅避難、車中泊避難を含む避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）				Q39でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	
	はい	いいえ	Q36で「いいえ」と回答	「避難所チェックシート」を活用し、避難所の設置・運営を行った。	避難所の運営にあたる職員に「避難所チェックシート」の活用を周知した。	プライバシーの確保を行った。	要配慮者への配慮を行った。	女性の視点を踏まえたトイレ・入浴施設の設置を行った。	女性に対する暴力の防止・安全確保の取組を行った。	避難所の運営体制に女性が参画するよう推進した。	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	その他	取組をしていない	Q36で「いいえ」と回答	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った	その他	取組をしていない	
松山市	○																	○	
今治市	○					○											○		在宅避難、車中泊避難の報告はない。
宇和島市	○							○										○	
八幡浜市	○			○		○												○	
新居浜市	○												○					○	
西条市	○							○										○	
大洲市	○			○	○													○	
伊予市	○			○	○													○	
四国中央市	○												○					○	
西予市	○												○					○	
東温市	○												○					○	
上島町	○																	○	
久万高原町	○					○	○											○	
松前町		○	○											○				○	
砥部町	○					○												○	
内子町	○												○					○	
伊方町		○	○											○				○	
松野町	○													○				○	
鬼北町	○					○	○	○										○	
愛南町		○	○											○				○	

